

よどまち さーち

宮原 地域

淀川区まちづくりセンターのスタッフが地域を訪問し、興味を持ったスポットや取り組みを紹介するシリーズ。第16回目は、宮原地域です。



①ここは以前〇〇だった!?

宮原地域の西に位置する三国本町公園。実はこの場所、以前は自動車教習所でした。公園のほぼ中央にある丘は坂道発進用に作られたコースの名残だそうです。現在は木陰でお喋りする方々や遊具で遊ぶ親子連れなど、地域の憩いの場所として親しまれています。



地域で育む花壇や農園

宮原地域で出合った花壇や農園。それぞれ地域の方々ボランティアでお世話をしているとのこと。どちらも驚きや発見があり、花や野菜の育て方やカラス対策などお話が弾みました。

②ふれあい花壇と集会所の畑

宮原集会所前には、パンジーやキキョウなど色とりどりのお花が心ませる「ふれあい花壇」があります。集会所敷地内では季節の野菜も栽培されていて、集会所を訪れた地域の方々や花や野菜の話でワイワイと盛り上がることもあるそうです。宮原集会所では花や野菜を育てることを通じて、つながりの輪が広がっています。

③宮原小学校「まいど学習園」

宮原小学校の南側にある「まいど学習園」では、キュウリやトマト、スイカ、ブドウやキウイなど約40種類の野菜や果物、草花が栽培されています。児童の学習教材にと地域の方々により栽培、整備されたのが始まりなのだそうです。メダカやタニシ、なんと鱉までいる水槽も。動植物が育つ様子を間近で観察することができ、児童にとってはまさに生きる教材。都会の真ん中で自然を直に感じることができる場所です。地域の方々も見学できるので、気軽にのぞいてみてはいかがでしょうか。

淀川区まちづくりセンター Facebook 淀川区まちセン FB 検索 地域情報発信中!!

やまちゃんの「ごころ」

淀川区長 山本 正広



区役所に来てくれてありがとう!

新北野中学校の2年生9人が区役所に職業体験で来てくれました。

初日の朝、みんなに区役所職員として辞令交付。将来、区役所で働きたいと言ってきている子がいると聞いていたので尋ねると1人おずおずと手を上げてくれました。

さて、政策企画課に配置した3人には「よどマガ!」の記事、市民協働課に配置した6人にはヨドネル(睡眠習慣改善)事業の新企画を考えてもらうことにしました。

「よどマガ!」班は8月号ということで戦争について取材、ヨドネル班は睡眠について研修を受けたり、2グループに分かれてミーティングなど。

あつという間に体験学習の最終日。ヨドネル班から検討結果のプレゼンを受けました。ヨドネルには「夢さん」という名物キャラクターがありますが、新たな「カフェイン男」とい

うキャラクターを描いてくれたり、中学生目線のアイデアを考えてくれました。

また、「よどマガ!」班の記事については本誌の2~3面を読んでくださいね。

修了式の時「将来、区役所で働いてみたいいな、と思った人?」と聞くと6人が手を上げてくれました。全員でないのがリアルで、よけい嬉しかったです。本当にこのうちの誰かが未来の淀川区職員になってくれたら最高だと思います!



▲区役所に来てくれた未来の淀川区職員候補の皆さんと。

